中学校統合に関する「対話集会」

日時: 令和4年6月21日(火)

午後7時

場所: 増穂中学校 体育館

一 次 第 一

- 1. 開会
- 2. 教育長あいさつ
- 3. 町長あいさつ
- 4. 教育委員紹介
- 5. 概要説明
 - ①これまでの経過
 - ②アンケート調査の結果
- 6. 対話
- 7. 閉会



※中学校統合に関する詳細は、町ホームページに掲載しています

これまでの経過

平成30年11月	小中学校のあり方検討委員会(全5回)
令和元年8月	小中学校のあり方懇話会(全3回)
令和2年1月	第2次富士川町学校規模適正化基本方針 策定
8月	町総合教育会議において新たな中学校の候補地を決定
11月	富士川町新中学校開校検討委員会を設置
令和3年1月	広報ふじかわ「シリーズ新中学校開校通信」を連載スタート(全6回)
3月	令和3年第1回町議会定例会で増穂商業高校跡地を候補地とし、
	令和5年4月開校を目指して検討進めることを表明
6月	新中学校開校に向けた保護者説明会を開催(3会場)
8月	新中学校の校名・校歌フレーズを募集
8月	町と県で「増穂商業高校跡地の利用に関する基本協定」を締結
10月	制服等アンケート調査を実施
12月	新中学校開校検討委員会(校名案、制服・体操服の選定方法決定)延期
令和4年1月	望月利樹 町長就任
2月	町総合教育会議において、令和5年4月開校の延期を決定
3月~	中学校統合に関するアンケート調査を実施
6月	「中学校統合に関する対話集会」を開催

【第2次富士川町学校規模適正化基本方針】(一部抜粋)

1)教育制度

新たな教育制度も検討するなかで、現状の教育制度を引き続き進め、今後とも小中連携教育を推進していく。

2) 適正規模

〈中学校〉1学年2学級を下限とする。

方針:小学校においては、地理的要因や地域の特性を考慮し、また中学校においては協 調性や 社会性を育む必要性がある

3) 適正配置

〈中学校〉通学距離:概ね 6km 以内とする。 通学時間:概ね 1 時間以内とする。

方針: 増穂中学校及び鰍沢中学校は、多様な人間関係を築きながら、切磋琢磨し、協調性や社会性を育む機会が確保できる教育環境を整備する必要があることから、両校を統合して、歴史や伝統を併せ持つ新たな中学校として配置する。

4) 留意点

- ・中学校の統合の時期については、令和4年度以降の生徒数の減少状況を考慮し、慎重に検討していく。
- ・中学校の統合をする場合の新たな学校の位置は、生徒の通学距離・時間を考慮し、慎重に検討していく。

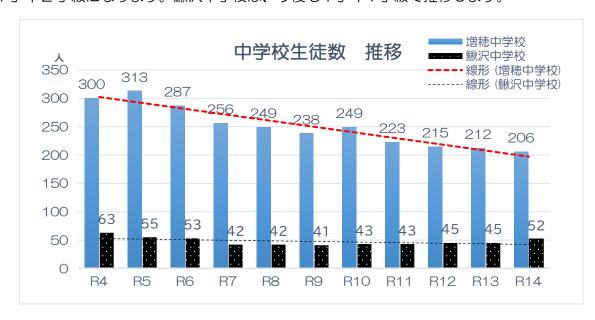
【学校の現状と今後の推移(中学校)】

■牛徒数

合併時 482 人だった生徒数は、令和 4 年度(令和 4 年 5 月 1 日)現在、363 人となり、 約 25%減少しました。今後、令和 6 年度には 340 人、令和 7 年度には 298 人に減少し、さらに 令和 1 4年度には 258 人まで減少されると見込まれています。

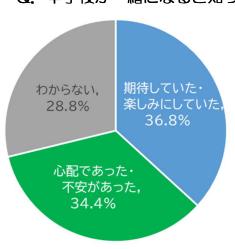
■学級数

令和4年度現在、増穂中学校は全校で10学級あり、鰍沢中学校は全校で3学級となっています。 増穂中学校では、令和6年度に各学年3学級、全校で9学級になります。さらに令和7年度の新入生は1学年2学級になります。鰍沢中学校は、今後も1学年1学級で推移します。



アンケート結果(概要)

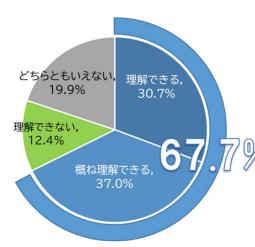
- ■児童生徒向け(回答数 546 人 回答率 93.3%)
- Q. 中学校が一緒になると知った時、どう思いましたか?



- 一緒に活動することが楽しみ
- より多くの考え方やできることが増えていいなと思った
- ・部活動が大きくなったり、部活の種類が増えることで 盛り上がる
- 友達がちゃんとできるか心配
- これまでの関係が崩れたり、状況が変わったりすることが 小配
- ・家から遠くなってしまうと、帰りが遅くなったりして心配
- ・両方の学校の生徒が仲良くなれるような交流な機会を増や してほしい

■**保護者・教職員向け**(回答数 557 人 回答率 47.8%)

Q. 新たな中学校の設置について、どうお考えになりますか。



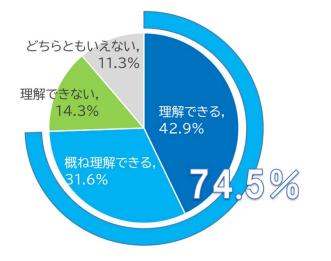
- ・中学校はある程度の規模が必要。生徒同士が切磋琢磨しあい、多 くの友達と交流しあいながら成長していく必要があるため。
- ・同じ町内の中で規模や環境が違いすぎない方がいいと思うから。
- 子供の人数が少なすぎて部活が限られてしまう。
- ・少子化は避けられないので、少しでも町の負担がなくなるよう統合し、施設維持負担、人件費の削減が妥当だと思うから。
- ✓ ・統合することは理解できるが、古い建屋である増穂商業高校に移 す必要はないと思う。
 - ・少人数学級が必要な子もいるから。大人数だからいいとは限らない。

Q. 中学校の統合について、あなたのお考えに一番近いものを1つ選択してください。

Α	集団の中で、多様な考えに触れ、協力し合い、切磋琢磨することで、協調性や社会性たくましさ等が育みやすくなる。	245人	44.0%	
В	B 集団の中では、個人が活躍する場が減り、自主性やリーダーシップ性が育ちにくい。			
С	C 生徒数、教員数が増えるため、グループ学習や習熟度別学習など、多様な学習形態が取りやすくなる。			
D	132人	23.7%		
Е	学園祭などの学校行事や部活動など集団教育活動が行いやすくなる。	44人	7.9%	
F	学校行事や部活動等において、生徒一人一人の個別活動の機会が失われる。	7人	1.3%	
G	クラス替えがあることで、人間関係が固定化されにくい。	41人	7.4%	
Η	これまでの人間関係が変わってしまう。	8人	1.4%	
Ι	PTA活動などの保護者一人の負担が軽減される	18人	3.2%	
J	保護者同士の距離が遠くなり、交流がしにくくなる。	2人	0.4%	
	合 計	557人	100%	

■町民向け(回答数 231 人 回答率 45.2%)

Q. 新たな中学校の設置について、 どうお考えになりますか。



Q. 中学校の統合について、あなたのお考えに 一番近いものを1つ選択してください。

Α	111人	48.7%	Ι	10人	4.4%
В	3人	1.3%	Ι	4人	1.8%
С	21人	9.2%	J	2人	0.9%
D	37人	16.2%	合計	228人	100%
Е	28人	12.3%			_
F	5人	2.2%			
G	7人	3.1%			

※A~Jは、上記保護者・教職員向けと同様